

PRESS RELEASE



□ 内容についてのお問い合わせ

独立行政法人国際協力機構

独立行政法人国際協力機構（JICA）沖縄国際センター
市民参加協力課・担当者名 西原 久美子
TEL：098-876-6000 FAX：098-876-6014
<http://www.jica.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄の泡盛技術で造ったラオスのお酒「美らラオ」を ラオス・ジャパンフェスティバル 2018 で展示販売

ラオス南部、ベトナムとカンボジアの国境を接する最南部、アタプー県サーイ村。ベトナム戦争当時、多くの被害を受けました。今でも不発弾が残り、そのことが発展を阻害している要因でもあります。この地域の発展、活性化を目指し、JICA 草の根技術協力事業「ラオラオ酒協同組合結成によるアタプー県共同体機能強化支援事業」が2017年4月から始まりました。現在まで、各家庭で造られていたラオラオ酒を、コープおきなわの「協同運営」のノウハウを取り入れることで、生産量の拡大、質の向上を目指し、取り組んでいます。村から土地の提供を受け、設計と資材リスト作成は行政が行い、資材をプロジェクトで提供し、建設を村人たち自ら行ってきた酒造所もようやく完成し、現在、那覇久米仙の平良会長の指導の下、ラオラオ酒の製造が行われています。

2018年2月2日(金)～2月4日(日)に、ラオスの首都ビエンチャンにて開催される「ラオス・ジャパンフェスティバル」に、この事業で造ったラオラオ酒を展示・販売します。沖縄の泡盛製造技術をもとに作られたラオラオ酒、その名も「美らラオ」。現地の人々が自分たちの未来を託して造っている美らラオがたくさんの人のもとに届くことを願っています。ぜひ取材のご検討よろしく願いいたします。

ラオス・ジャパンフェスティバル 2018

日時：2018年2月2日～4日(3日間)

2月2日(金) 18:00～21:00

2月3日(土) 11:00～21:00

2月4日(日) 11:00～21:00

会場：Lao ITECC 屋外スペース

主催者：ジャパンフェスティバル実行委員会

内容：日本の製品、文化などを紹介し、日本とラオスの交流を促進する

美らラオブース出展者：石原修・本園真海・黒山真弓（コープおきなわ）、Keoveela Maharlart・Pouyai Maharlart・Noi Silimar 他

【本件に関する問い合わせ先】 開催地がラオスの為、現地の写真など提供可能ですのでご相談ください。

JICA 沖縄 市民参加協力課 西原 久美子 [TEL:098-876-6000](tel:098-876-6000)

E-mail:Nishihara.Kumiko@jica.co.jp

コープおきなわ ラオラオ酒プロジェクトマネージャー

石原 修 [TEL:090-5488-4556](tel:090-5488-4556)

E-mail:ishihara@okinawa.coop